

理学部教育ポリシー

H24.3.1

| 全学 | 理学部 | 数学科 | 物理学科 | 化学科 | 情報科学科 | 地球惑星科学科 |
|---|---|---|--|--|--|--|
| 人材養成の目的／教育目標 | | | | | | |
| <p>教育目標 しっかりとした学力、知識を統合し実践する力、科学技術の未来を拓く創造力と挑戦力を身に付けた理工系人材を養成します。</p> <p>知的好奇心に端を発した学術研究は新たな技術と産業を生み、不可能を次々と可能にし、現代社会の基礎を築いてきました。また現在、地球規模で生起しているさまざまな難問を解決するために、学術研究と教育に寄せられる期待はますます高まっています。それに応えるべく、東京工業大学は理工系の各分野にわたって世界最高レベルの研究を推進するとともに、そうした研究の刺激の中に学生を招き入れることにより、高い見識と倫理観、確かな専門学力、自由な発想力や創造力、そして統合し実践する力を身に付け、最先端の科学・技術を牽引し、豊かな国際社会を築いていく人材を養成します。</p> <p>そのため、本学では、学部と大学院の各課程において養成する人材像、および、そのために学生が修得する能力を次のように定めます。</p> <p>学部－学士課程－ 養成する人材像</p> <p>理工系基礎学力の習得に加え、人文科学・社会科学の素養を身に付け、自ら学び考え、未知の世界に挑戦できる人材</p> <p>修得する能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究・技術開発に必要な理工系基礎学力と論理的思考力 ・俯瞰的な視点から新たな方向性を見出すために必要な幅広い教養 ・自ら学び考える力と豊かな発想力・創造力 ・倫理観をもって未知の世界に挑戦する力 ・国際的な視野から研究・技術開発を進めるために必要な語学力 ・他者の意見を尊重し、自分の意見を論理的に表現できる力 | <p>人材養成の目的（養成する人材像） 理学部は、高い理学的基礎学力を身につけ、自ら学び考え、未知の世界に挑戦できる人材を養成します。</p> <p>教育目標 理学部は、自由な発想と知的好奇心に基づき、自然界に潜む法則性を解き明かすことにより、知の文化である理学を継承し、ひいては人類社会の進歩に貢献できる柔軟で論理的な思考力をもつ人材を育成します。理学部で学ぶ科目は、理学の先端的研究のみならず、工学的な研究・技術開発やその他の高度な専門的分野の基礎をとまっています。こうしたことから、理学部では、理学分野の研究を第一線で推進する人材や、社会の諸分野で理学的素養を発揮し活躍する多様な人材を育成します。</p> <p>教育目標（修得する能力） 理学部は次のような能力の修得を目指しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体系的な理学科目の講義による基礎学力・論理的能力 ・実験や演習を通じた実践的な理学的能力 ・専門的研究を通じて修得する自ら学び考える力と豊かな発想力・創造力 ・自らの研究成果を発表し、議論できるコミュニケーション能力 ・国際的視野を持って研究・社会活動できる能力 | <p>人材養成の目的（養成する人材像） 数学科は、しっかりとした数学的素養をもち社会の各分野で活躍できる人材を養成します。</p> | <p>人材養成の目的（養成する人材像） 物理学科は、自由な発想と知的好奇心に基づき、自然界に潜む法則性を解き明かすことにより、知の文化である物理学を継承し、ひいては人類社会の進歩に貢献できる柔軟で論理的な思考力をもつ人材を育成します。物理学科で学ぶ科目は、自然科学の先端的研究のみならず、工学的な研究・技術開発やその他の高度な専門的分野の基礎をとまっています。こうしたことから、物理学科では、自然科学分野の第一線で最先端の研究を推進する人材や、社会の諸分野で理学的素養を発揮し活躍する多様な人材を育成します。物理学の高い基礎学力を身につけ、自ら学び考え、未知の世界に挑戦できる人材の育成を目指しています。</p> | <p>人材養成の目的（養成する人材像） 化学科では、化学という学問を、人類の知的資産である文化の一つとして位置づけています。そして、単なる知識の修得に止まらず自由な発想で化学という学問を担っていく人材、化学を通して豊かな社会に寄与できる人材の育成を目指しています。化学に関する高い基礎学力と、それに裏付けられた解析力及び洞察力を身につけ、自ら学び考え、未知の世界に挑戦できる人材を養成します。</p> | <p>人材養成の目的（養成する人材像） 情報科学科では、情報科学の理論と応用の基礎を体系的に学ぶことを第一の目標にします。</p> <p>情報科学は大別して数理科学と計算機科学の二つの分野から成り立ちます。数理科学は現実社会の様々な問題を数学的なモデルに還元して捉え、それによる問題の理解と解決法を探ります。計算機科学は計算機自体とそれを動かすソフトウェアの理論、そして実際に計算機で計算する手順である計算機アルゴリズム理論から構成されます。</p> <p>情報科学科では現代社会を支える数理科学と計算機科学の理論の基礎を体系的に学習し、それを社会で実際に役立てることのできる人材、そして大学院で更に高度な情報科学の理論を学ぶために不可欠な知識と能力を備えた人材を養成することを目的とします。</p> | <p>人材養成の目的（養成する人材像） 地球惑星科学科では、地球・惑星の諸現象を理解するために必要な基本的学力を持ち、複雑な現象も科学的に理解しようとする人材を養成します。</p> |

| 全 学 | 理学部 | 数学科 | 物理学科 | 化学科 | 情報科学科 | 地球惑星科学科 |
|--|--|--|--|--|---|--|
| アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針） | | | | | | |
| <p>入学者に求める資質と能力 科学・技術への知的好奇心と探究心を有し、基本的な概念や考え方、応用力を身に付けた人材を求めます。東京工業大学は、学士、修士、博士、及び専門職学位の取得を目指す各課程の教育目標に基づいて、充実した基礎教育、教養教育と専門教育を有機的に関連させる楔形教育、「ものづくり」を基本とする実学教育、創造性を育む実習教育、最先端の研究を核として高度な技術者・研究者を養成する専門教育、国際連携を活用した教育など、世界に冠たる理工系総合大学に相応しい教育を行います。</p> <p>そこで、本学の各課程では、次のような資質と能力をもつ人材を求めます。</p> <p>学部－学士課程－</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然科学の基本的な概念や考え方を身に付け、応用できる力を有している ・論理的に思考し、集中してものごとに取り組むことができる ・専門教育で必要となる基礎的な語学力を有している ・自然科学を探究し、科学・技術の発展に貢献する意欲を有している | <p>入学者に求める資質と能力 理学部は幅広い教育と自由な発想に基づいた研究を通じて、社会や文化の発展に広く貢献することを目指しています。そのために次のような学生を求めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然界の仕組みについて深く知りたいという強い好奇心を持つ者 ・教わるだけでなく、自ら主体的に学ぶことができる者 ・自分の意見を持ち、他者と議論することができる者 ・十分な学力と表現力を持つ者 <p>入学者の選抜方針 （選抜方法の基本的な考え方） 求める能力と適性を有する人材を選抜するために、高等学校の段階の学力確認を行うとともに、本学で学ぶために必要となる、数学、物理、化学および英語に関わる基礎学力ならびにこれを応用する力、論理的な思考力を評価する試験を行います。</p> | <p>入学者に求める資質と能力 数学科では、次のような資質と能力をもつ人材を求めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数学への好奇心と探究心を持っていること ・物事を論理的に思考し、根気強く考える能力を持っていること ・数学的能力を活かして社会に貢献する志を有すること | <p>入学者に求める資質と能力 物理学科は幅広い教育と自由な発想に基づいた研究を通じて、社会や文化の発展に広く貢献することを目指しています。そのために次のような学生を求めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然界の仕組みについて深く知りたいという強い好奇心を持つ者 ・教わるだけでなく、自ら学び友人と対話をすることができる者 ・十分な学力と表現力を持つ者 | <p>入学者に求める資質と能力 化学科は幅広い教育と自由な発想に基づいた研究を通じて、社会や文化の発展に広く貢献することを目指しています。そのために次のような学生を求めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広く物質の関わるさまざまな現象について深く知りたいという強い好奇心を持つ者 ・一方的に教わるだけでなく、自ら学び教員や友人らと議論ができる者 ・大学で学ぶに十分な学力をもつ者 | <p>入学者に求める資質と能力 情報科学科では次のような人材を歓迎します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・論理的・数学的な理論とアプローチへの興味を持っている ・計算機及びソフトウェア、そして計算機で何が出来るのかに関心がある ・現実的な問題をどのように数学的に捉えるか及びどうすれば計算機を使ってそれを解決出来るのかに関心がある ・情報化社会の様々な側面と、それを支える理論・技術を知りたい ・情報化社会で必要とされる高度な技能を身につけ活躍したい | <p>入学者に求める資質と能力 地球惑星科学科では、次のような資質と能力をもつ人材を求めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然界の仕組みについて深く知りたいという強い好奇心を持つ者 ・自然界を科学的に理解しようとする姿勢と意欲を持つ者 ・大学で学習するために十分な学力とコミュニケーション能力を持つ者 |

| 全 学 | 理学部 | 数学科 | 物理学科 | 化学科 | 情報科学科 | 地球惑星科学科 |
|--------------------|-----|--|--|--|---|--|
| ディプロマポリシー (学位授与方針) | | | | | | |
| | | <p>修得する能力</p> <p>本学科では次のような能力の修得を目指しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数学を学ぶことを通して、論理的思考力、抽象化して考える力、問題を分析する力、本質を見抜く力 ・演習の授業に積極的に参加することにより問題解決能力、コミュニケーション能力、他者と議論する能力 ・4年生における卒業研究を通して、自ら学び考える力、独創性、創造力 | <p>修得する能力</p> <p>本学科では次のような能力の修得を目指しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体系的な物理学科の講義による基礎学力・論理的能力 ・実験や演習を通じた実践的な問題解決能力 ・最先端の自然科学の研究を通じた、自ら学び考える力と豊かな発想力・創造力 ・自らの研究成果を発表し、議論できる言語能力 ・国際的視野を持って研究・社会活動できる能力 | <p>修得する能力</p> <p>本学科では次のような能力の修得を目指しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体系的な化学関連科目の講義により育まれる基礎学力・論理的思考力 ・実験や演習により育まれる化学に関する実践的能力 ・最先端の化学の研究を通じた、自ら学び考える力と豊かな発想力・創造力 ・自らの研究成果を発表し、議論できるコミュニケーション力 ・国際的視点に立って研究・社会活動を遂行する力 | <p>修得する能力</p> <p>本学科では次のような能力の習得を目指し、卒業の要件としています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報科学の理論とその実際の応用の基本的な知識 ・基礎的・体系的な数学理論の学習と、それを通じた論理的・数学的な思考能力の育成 ・現実の問題を数理的構造に還元して捉える能力と、それを計算機アルゴリズムとして表現できる能力 ・計算機及びソフトウェア理論の基礎知識の体系的な理解 ・様々な分野と問題に応用できる汎用的なプログラミング技能 ・情報化社会の様々な側面の理解と、それを支える基盤的知識の修得 ・自ら考え、自らの言葉で意見を主張できる能力 ・異なった意見・考え方を受け入れ、共同して問題の解決にあたることが出来るコミュニケーション能力 ・個人及び社会人として要求される倫理観 ・専門教育を通じた日本語及び英語能力の修得 | <p>修得する能力</p> <p>本学科では学生が次のような能力を修得することを目指しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地球・惑星の諸現象を理解するために必要な基本的学力 ・複雑な現象に対する時に科学的に理解しようとする探究力 ・グローバルかつ科学的な視野をもとにした社会活動ができる科学リテラシー |

| 全学 | 理学部 | 数学科 | 物理学科 | 化学科 | 情報科学科 | 地球惑星科学科 |
|----------------------------------|-----|--|--|--|--|--|
| カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針） | | | | | | |
| | | <p>教育内容</p> <p>数学科では、必修科目「集合と位相」、「解析概論」で数学の基礎を学ぶとともに、代数学、幾何学、解析学を体系的に学んでいきます。</p> <p>数学科の演習の授業は、多くの問題を解き、黒板を使って自分の得た答を他者に説明する場です。自分の考えを正確に伝え、他の参加者と質疑応答することを通して、実に多くのことを学ぶことが出来ます。</p> <p>4年生の卒業研究では、少人数のセミナーで専門書を深く読み、書かれている内容を自分の言葉で発表します。これは、本に書かれているのとは異なる自分独自の証明法を発見したりするのに良い機会であり、また、コミュニケーション能力や議論する能力に磨きがかかります。</p> <p>数学科で学ぶことを通して、新しい解決法を自ら考え出す姿勢を持ち、どのような諸問題にも対応して解決していく適応力の広さを身に付けます。</p> | <p>教育内容</p> <p>物理学科では、上記の能力を身に付けるため、次のような特徴を有する教育を実施しています。</p> <p>A) 基礎物理学についての学力の涵養として、物理学科での教育の基礎となる、物理数学、解析力学、相対論、古典電磁気学など古典物理学の基礎科目を身につける</p> <p>B) 物理学における実験、演習の重要性として、物理学は実験による検証を基本的に行っているため、教育課程においても実験、演習の重要性を強調し、その実践には多くの時間を割いている</p> <p>C) 量子力学、熱統計力学を中心とした現代物理学の基礎学問の涵養として、物理学科としての最重要科目のこれらについては、徹底的な学力を保障できるように力を注いでいる。時間数だけでなく、それぞれに演習を設け、少人数クラスによる実践的訓練を徹底している</p> <p>D) 物理における先進的科目の学習を通して先端分野の成果を学ぶこととして、固体物理学、現代物性物理学、宇宙物理学、原子核物理学、素粒子論物理、光物理学、生物物理学、統計物理学など、物理学の個別分野について、最先端の成果を含めその学問体系について学ぶ</p> <p>E) コミュニケーション力、発表能力の涵養として、卒業研究発表、コロキウムでの発表は必須とし、論理的に研究成果を表現できると、またコミュニケーションの能力を持つことを目指す</p> | <p>教育内容</p> <p>化学科では、原子・分子とその集合体の振る舞いを支配する原理を探求し、物質の個性、多様性をより深く認識するとともに、その原理を自在に応用・展開することを目的として教育を行います。</p> <p>カリキュラムでは、学生がこの幅広い学問を縦横に楽しむとともに、将来そのフロンティアを切り開いていけるように、化学を物理化学、無機・分析化学、有機化学の3分野に大きく分けて、体系的に学んでいきます。</p> <p>また、化学では実際に物質をつくり出し、解析する経験を積み、確固たる物質観を養うことが重要であるため、学生実験や演習、4年次における卒業研究を特に重視します。</p> | <p>教育内容</p> <p>情報科学科の教育内容の特徴は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報科学の諸分野の基礎である数学理論の体系的知識の教育 ・計算機利用を前提、又は道具として使う、社会・自然現象の理解を目指した数学理論 ・応用確率論、数値解析、統計学等の応用数学の理論と応用の基礎 ・計算機アーキテクチャとソフトウェア理論の基礎の一貫教育 ・汎用的なプログラミング技能の習得 ・計算機科学の基礎である数理論理学、計算機アルゴリズム理論の基礎的教育 ・四年生の学士論文研究では、研究室単位の少人数教育により、一つのテーマを深く掘り下げて追求する体験を通して、情報科学の最先端の話題に触れるとともに、自分で考える能力を養成します | <p>教育内容</p> <p>地球惑星科学科の教育内容の特徴は以下の通りです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 必須科目を最小限に抑えて、学生が主体的に履修科目を選択できるシステムとする 2) 野外巡検、観測、室内実験科目等を通して、地球・惑星の諸現象を体感する 3) 理論・数値シミュレーション科目等を通して、地球・惑星の諸現象を再現する 4) 講義・演習から構成される授業により、理解度の向上を図る |

大学院理工学研究科理学系教育ポリシー

【人材養成の目的／教育目標】

| 全 学 | 大学院理工学研究科理学系 | 数学専攻 | 基礎物理学専攻 | 物性物理学専攻 | 化学専攻 | 地球惑星科学専攻 | 物質科学専攻 |
|---|--|------|---------|---------|------|----------|--------|
| <p>教育目標</p> <p>しっかりとした学力、知識を統合し実践する力、科学技術の未来を拓く創造力と挑戦力を身に付けた理工系人材を養成します。</p> <p>知的好奇心に端を発した学術研究は新たな技術と産業を生み、不可能を次々と可能にし、現代社会の基礎を築いてきました。また現在、地球規模で生起しているさまざまな難問を解決するために、学術研究と教育に寄せられる期待はますます高まっています。それに答えるべく、東京工業大学は理工系の各分野にわたって世界最高レベルの研究を推進するとともに、そうした研究の刺激の中に学生を招き入れることにより、高い見識と倫理観、確かな専門学力、自由な発想力や創造力、そして統合し実践する力を身に付け、最先端の科学・技術を牽引し、豊かな国際社会を築いていく人材を養成します。</p> <p>そのため、本学では、学部と大学院の各課程において輩出する人材像、および、そのために学生が修得する能力を次のように定めます。</p> | <p>教育目標</p> <p>理学系は、自然界に潜む普遍的な法則性を解き明かすことにより、人類が継承すべき知の文化を究めるとともに、先鋭的な理学研究を自ら開拓し、国際的な研究活動を牽引する人材及び幅広い理学的素養を有し多方面で活躍できる人材を育成します。</p> <p>そのために、質の高い教育を行ない、高度な専門知識を修得させ、学生がそれについて互いに意見を交わし科学について語り合う環境を醸成しつつ、学生の持っている個性と豊かな創造力を伸ばすことを目標とします。</p> | / | / | / | / | / | / |

【人材養成の目的／教育目標】

| 全学 | 大学院理工学研究科理学系 | 数学専攻 | 基礎物理学専攻 | 物性物理学専攻 | 化学専攻 | 地球惑星科学専攻 | 物質科学専攻 |
|---|--|--|--|---|---|--|---|
| <p>大学院修士課程 養成する人材像 科学・技術の専門家として、幅広い視野をもち、グローバル社会で活躍できる人材</p> <p>修得する能力 ・問題の多面的な理解に必要な幅広い専門学力 ・確かな専門学力に基づく実践的な問題解決力 ・科学・技術に関する知識を自在に応用し、倫理観をもって創造的な研究・技術開発を行う力 ・理工学の深奥を究めようとする探求力 ・国際的に通用するコミュニケーション基礎力 ・多様な考え方をまとめ、新たな方向性を見出す力</p> | <p>大学院修士課程 養成する人材像 自然科学に関して高い専門知識と創造力を備えた、国際的に活躍できる人材</p> <p>修得する能力 ・問題の多面的な理解に必要な幅広い専門学力 ・確かな専門学力に基づく実践的な問題解決力 ・自然科学の深奥を究めようとする探求力 ・多様な考え方をまとめて新たな方向性を見出す力 ・国際的に通用するコミュニケーション基礎力</p> | <p>大学院修士課程 養成する人材像 数学について高い専門知識を持ち、社会において活躍できる人材。</p> | <p>大学院修士課程 養成する人材像 物理現象に貫かれる基本法則・根本原理の探求を通じて得られた高い専門知識、創造性及び物理学的素養を備え、グローバル社会で活躍できる人材</p> | <p>大学院修士課程 養成する人材像 様々な物質相の示す多様な物性を物理学の基本法則を用いて探求する研究活動を通じて、物理学的素養、高度な専門知識、及び創造性及びを備え、グローバル社会で活躍できる人材</p> | <p>大学院修士課程 養成する人材像 化学に関する基盤的な知識と高度な専門学力に基づいた広い視野を持ち、新たな課題に主体的に取り組むことのできる人材</p> | <p>大学院修士課程 養成する人材像 地球・惑星の諸現象を理解するために必要な広い基礎的専門力を持ち、複雑な現象に対して科学的理解を深めようとする探究心をもつ人材</p> | <p>大学院修士課程 養成する人材像 物質科学専攻は、物質の構造、変換(反応)、設計、機能に関する科学を推進することで人類社会に貢献することを目的としているため、下記のような人材を養成します。 化学や材料学に関する深い専門性に加え、幅広い基礎的な学力を有し、次代の物質科学を先導する意欲にあふれた理工学融合型人材</p> |
| <p>大学院博士後期課程 養成する人材像 国際的に通用するリーダーとして、豊かな国際社会の実現に向けて科学・技術のフロンティアを開拓・牽引できる人材</p> <p>修得する能力 ・国際的に通用するリーダーシップを発揮する力 ・体系化された幅広く深い知識をもとに、新たな知見を創造・発信する力 ・本質・普遍性を見抜き、新たな課題を発見・探求する力 ・高い見識と倫理観のもとに知のフロンティアを先導する力 ・理工系分野と人文学や社会科学などの知見を有機的に結びつけ、活用する力</p> | <p>大学院博士後期課程 養成する人材像 自然科学の専門分野におけるリーダーとして、自然科学の発展と活用に貢献できる人材</p> <p>修得する能力 ・自然科学に関する体系化された幅広く深い知識をもとに、新たな知見を創造・発信する力 ・本質・普遍性を見抜き、新たな課題を発見・探求する力 ・高い見識と倫理観のもとに自然科学のフロンティアを先導する力 ・自然科学と多方面の知見を有機的に結びつけ、活用する力 ・自然科学の専門分野におけるリーダーシップを発揮する力</p> | <p>大学院博士後期課程 養成する人材像 数学分野におけるリーダーとして、数学の発展と活用に貢献できる人材</p> | <p>大学院博士後期課程 養成する人材像 物理現象に貫かれる基本法則・根本原理の探求を通じて得られた高い専門知識と物理学的素養を備え、国際的に通用するリーダーとして独創的研究を遂行できる人材</p> | <p>大学院博士後期課程 養成する人材像 物理学法則を駆使して展開される第一線の研究活動を通して、高い専門知識と物理学的素養を備え、国際的なリーダーとして創造的な活動を遂行できる人材</p> | <p>大学院博士後期課程 養成する人材像 化学の専門分野におけるリーダーとして、自然科学の発展と活用に貢献できる人材</p> | <p>大学院博士後期課程 養成する人材像 地球・惑星の複雑な自然現象を研究し、本質的な過程を見抜いて定量的に解明できる人材</p> | <p>大学院博士後期課程 養成する人材像 修士課程において養成する人材像に加えて、国際的なリーダーとして「知識基盤社会」を牽引し、豊かな国際社会の実現に向けて物質科学分野のフロンティアを開拓できる人材</p> |

【アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）】

| 全 学 | 大学院理工学研究科理学系 | 数学専攻 | 基礎物理学専攻 | 物性物理学専攻 | 化学専攻 | 地球惑星科学専攻 | 物質科学専攻 |
|---|--|--|---|---|---|--|--|
| <p>入学者に求める資質と能力</p> <p>科学・技術への知的好奇心と探究心を有し、基本的な概念や考え方、応用力を身に付けた人材を求めます。東京工業大学は、学士、修士、博士、及び専門職学位の取得を目指す各課程の教育目標に基づいて、充実した基礎教育、教養教育と専門教育を有機的に関連させる楔形教育、「ものづくり」を基本とする実学教育、創造性を育む実習教育、最先端の研究を核として高度な技術者・研究者を養成する専門教育、国際連携を活用した教育など、世界に冠たる理工系総合大学に相応しい教育を行います。</p> <p>そこで、本学の各課程では、次のような資質と能力をもつ人材を求めます。</p> <p>学部－学士課程－</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然科学の基本的な概念や考え方を身に付け、応用できる力を有している ・論理的に思考し、集中してものごとに取り組むことができる ・専門教育で必要となる基礎的な語学力を有している <p>大学院博士後期課程</p> <p>入学者に求める資質と能力</p> <p>理学系大学院の高度な専門的研究を遂行するに足る基礎学力と知的な好奇心と創造性をもつ人材を求めます。具体的には次のような項目に該当する人材です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理学専門分野の研究を推進するために必要な学力を備えている ・理学専門分野の研究を推進するために必要な、実践的な問題解決力、創造力を備えている ・国際的な活躍に必要な語学力を有している | <p>大学院修士課程</p> <p>入学者に求める資質と能力</p> <p>理学系大学院では、自然科学への知的な好奇心と探究心を有し、基本的な概念や考え方、応用力を身に付けた人材を求めます。具体的には次のような項目に該当する人材です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然科学の根本への探究心を有している ・自然科学の基本的な概念や考え方を身に付け、応用できる力を有している ・論理的に思考し、集中してものごとに取り組むことができる ・専門教育で必要となる基礎的な語学力を有している <p>大学院博士後期課程</p> <p>入学者に求める資質と能力</p> <p>理学系大学院の高度な専門的研究を遂行するに足る基礎学力と知的な好奇心と創造性をもつ人材を求めます。具体的には次のような項目に該当する人材です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理学専門分野の研究を推進するために必要な学力を備えている ・理学専門分野の研究を推進するために必要な、実践的な問題解決力、創造力を備えている ・国際的な活躍に必要な語学力を有している | <p>大学院修士課程</p> <p>入学者に求める資質と能力</p> <p>数学専攻では、数学への知的な好奇心と探究心を有し、基本的な概念や考え方、応用力を身に付けた人材を求めます。具体的には次のような項目に該当する人材です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数学の根本への探究心を有している ・数学の基本的な概念や考え方を身に付け、応用できる力を有している ・論理的に思考し、集中してものごとに取り組むことができる ・数学課程で必要となる基礎的な語学力を有している <p>大学院博士後期課程</p> <p>入学者に求める資質と能力</p> <p>数学専攻では、数学の専門的研究を遂行するに足る数学に関する基礎学力と知的な好奇心と創造性をもつ人材を求めます。具体的には次のような項目に該当する人材です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数学の研究を推進するために必要な学力を備えている ・数学の研究を推進するために必要な、実践的な問題解決力、創造力を備えている ・国際的な活躍に必要な語学力を有している | <p>大学院修士課程</p> <p>入学者に求める資質と能力</p> <p>基礎物理学専攻では、自然現象への知的な好奇心を有し、基本的な物理学の概念や考え方、応用力を身に付けた人材を求めます。具体的には次のような項目に該当する人材です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物理学の根本原理への探究心を有している ・物理学の基本的な概念や考え方を身に付け、応用できる力を有している ・論理的に思考し、集中してものごとに取り組むことができる ・専門教育で必要となる基礎的な語学力を有している ・自然科学を探究し、科学・技術の発展に貢献する意欲を有している <p>大学院博士後期課程</p> <p>入学者に求める資質と能力</p> <p>基礎物理学専攻では、自然現象への知的な好奇心を有し、素粒子・原子核から宇宙分野までの基礎物理学分野における基礎学力と応用力を身に付け、創造性をもつ人材を求めます。具体的には次のような項目に該当する人材です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎物理学の研究を推進するために必要な学力を備えている ・基礎物理学の研究を推進するために必要な、実践的な問題解決力、創造力を備えている ・国際的な研究活動を推進できる語学力、議論する能力を有している | <p>大学院修士課程</p> <p>入学者に求める資質と能力</p> <p>物性物理学専攻では、自然現象への知的な好奇心を有し、基本的な物理学の概念や考え方、応用力を身に付けた人材を求めます。具体的には次のような項目に該当する人材です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物性物理学の研究を推進するために必要な学力を備えている ・多様な物性物理に関する研究を通じて、問題解決能力や創造力を備えている ・国際的な場で研究活動を推進できる語学力を有している <p>大学院博士後期課程</p> <p>入学者に求める資質と能力</p> <p>物性物理学専攻では、自然現象への知的な好奇心を有し、物性物理学の基礎学力と応用力を身に付け、創造性をもつ人材を求めます。具体的には次のような項目に該当する人材です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物性物理学の研究を推進するために必要な学力を備えている ・多様な物性物理に関する研究を通じて、問題解決能力や創造力を備えている ・国際的な場で研究活動を推進できる語学力を有している | <p>大学院修士課程</p> <p>入学者に求める資質と能力</p> <p>化学専攻では、広く物質の関わるさまざまな現象に知的な好奇心と探究心を有し、基本的な概念や考え方を身に付けた人材を求めます。具体的には次のような項目に該当する人材です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広く物質の関わるさまざまな現象に好奇心と探究心を有している ・化学の基本的な概念や考え方を身に付けている ・論理的に思考し、集中してものごとに取り組むことができる ・専門教育で必要となる基礎的な語学力を有している <p>大学院博士後期課程</p> <p>入学者に求める資質と能力</p> <p>化学専攻では、広く物質の関わるさまざまな現象に知的な好奇心と探究心を有し、新たな研究を展開する強い意欲を持つ人材を求めます。具体的には次のような項目に該当する人材です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広く物質の関わるさまざまな現象に好奇心と探究心を有している ・論理的に思考し、集中してものごとに取り組むことができる ・新たな研究を主体的に遂行しようとする高い意欲を有している ・国際的な活躍に必要な語学力を有している | <p>大学院修士課程</p> <p>入学者に求める資質と能力</p> <p>地球惑星科学専攻では、次のような資質と能力をもった人材を求めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地球・惑星の諸現象に科学的な好奇心を有している ・数学・物理学・化学・地球科学などの基本学力を身に付けている ・論理と定量的評価に基づいた科学的思考ができる ・専門教育で必要となる基礎的な語学力を有している <p>大学院博士後期課程</p> <p>入学者に求める資質と能力</p> <p>地球惑星科学専攻では、次のような資質と能力をもった人材を求めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地球・惑星の諸現象に科学的な好奇心を有している ・地球・惑星の諸現象に科学的な好奇心を有している ・地球・惑星の諸現象に科学的な好奇心を有している | <p>大学院修士課程</p> <p>入学者に求める資質と能力</p> <p>物質科学専攻では、次のような資質と能力をもった人材を求めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物質・材料とそれに関連する化学・物理現象に対して強い興味を有し、その理解を支える理工系の基礎学力を有している ・物質科学に関連する基礎的な専門学力を有しつつ、既存の枠にとられない自由な発想ができる ・物質科学の学習・研究活動を通して、自らが人間的に成長したいという希望を有している。また、社会の仕組みと成り立ちを理解し、物質科学の知見を活かして社会や人類の発展に寄与する志を有している ・物質科学の学際性を支えるべく、異分野／異文化とのコミュニケーションと相互理解に意欲的である ・専門教育で必要となる英語の基礎的な学力を有している <p>大学院博士後期課程</p> <p>入学者に求める資質と能力</p> <p>本専攻の修士課程において求めた能力と適性に加え、将来の博士に相応しい高い志を有し、知のフロンティアを自ら開拓する強い意欲と実行力を有する人材を求めます。</p> |

| | | | | | | | |
|---|--|---|--|--|--|---|---|
| <p>入学者の選抜方針</p> <p>おのおのの記載内容は、例えば、平成24年度入試ガイドの6ページにある「試験内容」をもとにまとめてください。また、参考資料4の「入学者の選抜方針」を参考にしてください。</p> <p>・対応する入試の募集要項に記載します。上記以外の入学試験については全学分としてまとめて募集要項に記載します。</p> | | <p>大学院修士課程 入学者の選抜方針</p> <p>上記の資質と能力をもつ人材を選抜するために、数学専攻では、英語による語学力評価に加えて、数学の専門に関する筆答試験及び研究能力ならびに適性に関する口頭試問を実施します。</p> | <p>大学院修士課程 入学者の選抜方針</p> <p>上記の資質と能力をもつ人材を選抜するために、基礎物理学専攻では、物理、数学からなる筆答試験、英語外部テストのスコアによる語学力評価、研究能力ならびに適性に関する口頭試問を実施します。</p> | <p>大学院修士課程 入学者の選抜方針</p> <p>上記の資質と能力をもつ人材を選抜するために、物性物理学専攻では、物理、数学からなる筆答試験、英語外部テストのスコアによる語学力評価、研究能力ならびに適性に関する口頭試問を実施します。</p> | <p>大学院修士課程 入学者の選抜方針</p> <p>上記の資質と能力をもつ人材を選抜するために、化学専攻では、基礎専門科目、選択専門科目からなる筆答試験、英語外部テストのスコアによる語学力評価及び研究能力ならびに適性に関する口頭試問を行い総合的に評価します。</p> <p>また、学部3年次までの成績、英語外部テストのスコア及び面接に基づく口述試験による選抜も実施します。</p> | <p>大学院修士課程 入学者の選抜方針</p> <p>上記の資質と能力をもつ人材を選抜するために、地球惑星科学専攻では、英語外部テストのスコアによる語学力評価に加えて、数学、物理、専門科目からなる筆答試験及び研究能力ならびに適性に関する口頭試問を実施します。</p> | <p>大学院修士課程 入学者の選抜方針</p> <p>上記の資質と能力をもつ人材を選抜するために、物質科学専攻では、物質科学の基礎及び専門科目からなる筆答試験、英語外部テストのスコアによる語学力評価、さらには研究能力ならびに適性に関する口頭試問を実施します。</p> <p>また、学部3年次までの学業成績、英語外部テストのスコア及び口述試験による選抜も実施します。</p> |
| | | <p>大学院博士後期課程 入学者の選抜方針</p> <p>上記の資質と能力をもつ人材を選抜するために、数学専攻では、数学に関する基礎学力を評価することおよび数学に関する研究能力と適性を評価することを目的として、学位論文（または、これに代わる研究業績）に関する口頭試問を実施します。</p> | <p>大学院博士後期課程 入学者の選抜方針</p> <p>上記の資質と能力をもつ人材を選抜するために、基礎物理学専攻では、基礎学力を評価するための物理、及び数学に関する筆答試験、語学力を評価するための英語による口頭発表を含む語学試験、研究能力と適性を評価するための学位論文（または、これに代わる研究業績）に関する口頭試問を実施します。</p> | <p>大学院博士後期課程 入学者の選抜方針</p> <p>上記の資質と能力をもつ人材を選抜するために、物性物理学専攻では、基礎学力を評価するための物理、及び数学に関する筆答試験、語学力を評価するための英語による口頭発表を含む語学試験、研究能力と適性を評価するための学位論文（または、これに代わる研究業績）に関する口頭試問を実施します。</p> | <p>大学院博士後期課程 入学者の選抜方針</p> <p>上記の資質と能力をもつ人材を選抜するために、化学専攻では、化学全般にわたる基礎的な学力を問う試験、英語外部テストのスコア、およびこれまでの研究成果、研究遂行能力ならびに適性に関する口頭試問により、総合的に評価します。</p> | <p>大学院博士後期課程 入学者の選抜方針</p> <p>上記の資質と能力をもつ人材を選抜するために、地球惑星科学専攻では、基礎学力を評価するための数学、物理学、および専門科目に関する筆答試験、英語力を評価するための英語による口頭発表を含む英語試験、研究能力と適性を評価するための学位論文（またはこれに代わる研究業績）に関する口頭試問を実施します。</p> | <p>大学院博士後期課程 入学者の選抜方針</p> <p>上記の能力と適性をもつ人材を選抜するために、本専攻では、研究能力ならびに適性に関する口頭試問、および英語による語学力評価（外部テストを併用）を実施します。</p> |

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）】

| 全学 | 大学院理工学研究科理学系 | 数学専攻 | 基礎物理学専攻 | 物性物理学専攻 | 化学専攻 | 地球惑星科学専攻 | 物質科学専攻 |
|----|--------------|--|--|---|--|--|---|
| | | <p>大学院修士課程 修得する能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題の多面的な理解に必要な幅広い数学力 ・確かな数学力に基づく実践的な問題解決力 ・数学の深奥を究めようとする探求力 ・多様な考え方をまとめて新たな方向性を見出す力 ・国際的に通用するコミュニケーション基礎力 <p>大学院博士後期課程 修得する能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数学に関する体系化された幅広く深い知識をもとに、新たな知見を創造・発信する力 ・本質・普遍性を見抜き、新たな課題を発見・探求する力 ・高い見識と倫理観のもとに数学のフロンティアを先導する力 ・数学と多方面の知見を有機的に結びつけ、活用する力 ・数学におけるリーダーシップを発揮する力 | <p>大学院修士課程 修得する能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物理現象に貫かれる基本法則・根本原理の探求や、物理現象の多面的な理解に必要な幅広い専門学力 ・確かな専門学力に基づく実践的な問題解決力 ・物理学の深奥を究めようとする探求力 ・倫理観をもって創造的な研究を行う力 ・物理学の深奥を究めようとする探求力 ・国際的な研究活動に必要な語学力と議論する能力 <p>大学院博士後期課程 修得する能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物理現象に貫かれた基本法則・根本原理の追究を通じて得られた物理学に関する深い知識をもとに、新たな知見を創造・発信する力 ・物理現象の本質・普遍性を見抜き、新たな課題を発見・探求する力 ・高い見識と倫理観のもとに物理学のフロンティアを先導する力 ・物理学と他分野の知見を有機的に結びつけ、活用する力 ・専門分野における国際的リーダーシップを発揮する力 | <p>大学院修士課程 修得する能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物理現象の多面的な理解に必要な幅広い専門学力 ・確かな専門学力に基づく実践的な問題解決力 ・物理学の深奥を究めようとする探求力 ・国際的な研究活動に必要な語学力と議論する能力 ・倫理観をもって創造的な研究を行う力 <p>大学院博士後期課程 修得する能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物理学に関する深い知識をもとに、新たな知見を創造・発信する力 ・物理現象の本質と普遍性を見抜き、新たな課題を発見・探求する力 ・高い見識と倫理観のもとに物理学のフロンティアを先導する力 ・物理学と他分野の知見を有機的に結びつけ、活用する力 ・物性物理学において国際的リーダーシップを発揮する力 | <p>大学院修士課程 修得する能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題の多面的な理解に必要な幅広い基盤的な専門学力 ・高度な専門学力に基づく実践的な問題解決力 ・新たな課題に主体的に取り組み、化学の深奥を究めようとする探求力 ・多様な考え方をまとめて新たな方向性を見出す力 ・国際的に通用するコミュニケーション基礎力 <p>大学院博士後期課程 修得する能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・化学に関する体系化された幅広く深い知識をもとに、広く物質の関わる現象の本質・普遍性を見抜き、新たな課題を発見・探求し、これを解決に導く力 ・高い見識と倫理観のもとに化学のフロンティアを先導する力 ・化学と多方面の知見を有機的に結びつけ、活用する力 ・化学の専門分野において国際的にリーダーシップを発揮する力 | <p>大学院修士課程 修得する能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地球惑星科学分野を中心としつつ広く科学を見渡せる学力 ・習得した知識を適用して複雑な現象を探究する力 ・自分の研究に対する深いモチーフを培う力 ・学習及び研究の内容を的確に表現・伝達する力 <p>大学院博士後期課程 修得する能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地球惑星における複雑な現象の本質を見抜く力 ・研究課題の発掘・設定、研究計画の立案を行う力 ・研究遂行に必要な深い専門知識を自ら形成する力 ・研究成果を国際的に発信し、専門分野にてリーダーシップを発揮する力 | <p>大学院修士課程 修得する能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物質科学分野における科学技術課題の本質的な理解を可能とする専門学力 ・物質科学以外の分野の専門学力を必要に応じて自ら修得し、実践的な問題解決に結びつけ人類社会に貢献する力 ・国際的視野をもって研究・開発の潮流を読み解き、体系化して理解する力 ・一般知識と専門知識を活用して新たな課題を発見・設定し、その解決につながる創造的な提案を行う力 ・一論理的思考力や英語によるコミュニケーション能力に基づいて議論を展開し、それらを統合・文書化することにより創造的な科学技術に展開できる力 <p>大学院博士後期課程 修得する能力</p> <p>修士課程において修得する能力に加え、次のような能力を修得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物質科学の本質・普遍性を見抜き、新たな課題を発見・探求する力 ・高い見識と倫理観を有し、次代の物質科学研究を先導する力 ・国際的に通用するリーダーシップを発揮し、体系化された知識をもとに、新たな知的フロンティアを創造・発信する力 |

【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）】

| 全学 | 大学院理工学研究科理学系 | 数学専攻 | 基礎物理学専攻 | 物性物理学専攻 | 化学専攻 | 地球惑星科学専攻 | 物質科学専攻 |
|----|--------------|--|---|--|--|--|--|
| | | <p>大学院修士課程 教育内容</p> <p>数学専攻では、数学の色々な理論を学び研究しながら、その過程で論理的思考力を養います。 数学におけるさまざまな問題に対し、それを分析して本質を見抜き、解決法を考えることにより、分析力、問題解決力を身につけます。 さらに、数学の未解決問題への果敢な挑戦を通して、新領域探求力を養成します。</p> <p>大学院博士後期課程 教育内容</p> <p>数学専攻では、博士論文研究と講究を通じて、高度な数学能力を身につける教育を行なっています。とくに、数学におけるオリジナルな研究成果を導き出す行程を体験することによって、数学の深い理解に到達します。また、集中講義形式による最先端の知識も提供しています。</p> | <p>大学院修士課程 教育内容</p> <p>基礎物理学専攻では、上記の能力を身につけるために、次のような特徴ある教育を実施しています。</p> <p>A) 学部で学んだ専門基礎分野から出発した講義、演習、実験を通じた、物理的素養及び高度な専門知識を得るための教育</p> <p>B) 素粒子・原子核から宇宙までの幅広い分野で先端的研究を推進している各研究室における少人数専門教育と学位論文作成を通じた問題解決力、創造力の育成</p> <p>C) 集中講義形式による最先端の知識の修得</p> <p>D) 実践的な講義、発表会、外国派遣を通じた語学力、プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力の修得</p> <p>E) 国際研究集会の企画等を通じたリーダーシップの修得</p> <p>大学院博士後期課程 教育内容</p> <p>A) 博士論文研究と講究を通じて、深い物理的素養および世界的水準の高度な専門知識を得るための教育</p> <p>B) 素粒子・原子核から宇宙までの幅広い分野で先端的研究を推進している各研究室における少人数専門教育と学位論文作成を通じた、問題発見能力、問題解決力、創造力の育成</p> <p>C) 集中講義形式による最先端の知識の修得</p> | <p>大学院修士課程 教育内容</p> <p>物性物理学専攻では、上記の能力を身につけるために、次のような特徴ある教育を実施しています。</p> <p>A) 学部で学んだ専門基礎分野から出発した講義、演習、実験を通じた高度な専門教育</p> <p>B) 先端的研究を推進している各研究室における少人数専門教育と学位論文作成を通じた問題解決力、創造力の育成</p> <p>C) 集中講義形式による物性物理学における最先端の知識の修得</p> <p>D) 実践的な講義、発表会、外国派遣を通じた語学力、プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力の修得</p> <p>E) 国際研究集会の企画等を通じたリーダーシップ能力の修得</p> <p>大学院博士後期課程 教育内容</p> <p>物性物理学専攻では、上記の能力を身につけるために、次のような特徴ある教育を実施しています。</p> <p>A) 学部、及び修士課程で学んだ専門基礎知識に基づく高度な専門教育</p> <p>B) 先端的研究と学位論文作成を通じた、問題設定能力、及び創造力の育成</p> <p>C) 集中講義形式による最先端の知識の修得</p> <p>D) 国際会議における研</p> | <p>大学院修士課程 教育内容</p> <p>化学専攻では、化学全般にわたる幅広い専門知識と課題解決に必要な高度な専門学力を修得するためのカリキュラムを編成・実施しています。</p> <p>具体的には、幅広い専門知識を習得するため、必修科目として、物理化学、無機化学、有機化学の三つの基礎特論を講義科目として設けています。これらに加え、高度な専門的知識、課題解決能力を涵養するため、化学の広い分野にわたり、より専門的な講義を選択科目として開講し、学生の多様な興味・要求に応えられるように教育課程を編成しています。</p> <p>大学院博士後期課程 教育内容</p> <p>所属する研究室での研究指導を基本とし、幅広い専門学力、高度な研究遂行能力、コミュニケーション能力等を備えた人材の育成を行なっています。</p> <p>また、自らの研究成果等を発表・議論することができるような場を積極的に設けています。</p> | <p>大学院修士課程 教育内容</p> <p>地球惑星科学専攻では、上記の能力を身につけるために、次のような特徴ある教育を実施しています。（修士課程）</p> <p>1) 各研究室セミナーはもとより、研究室の枠を越えた合同セミナー等により、幅広い学習</p> <p>2) 演習を備えた講義科目の活用により基礎学力の徹底化</p> <p>3) 積極的なTA活動により、大学教育の重要性、難しさを実体験すると同時に、基本的な学力の再向上の徹底化</p> <p>大学院博士後期課程 教育内容</p> <p>博士課程学生にとって最も大切なことは研究への応用力を身につけることであり、系統的教育によって効率的に応用力を養成することです。</p> <p>そのために、研究室を越えて実験装置の共同利用や研究指導を日常的に行っています。</p> | <p>大学院修士課程 教育内容</p> <p>物質科学専攻では、上記の能力を身につけるために、次のような特徴ある教育を実施しています。</p> <p>A) 高度な理工系専門学力の養成として、学部で学んだ専門基礎分野を再構成し、広範で俯瞰的な理工系専門学力を涵養する</p> <p>B) 他専門分野に適應できる能力の修得として、化学・金属材料学・無機材料学・応用化学・有機・高分子物質学を基盤とする物質科学専攻の専門科目を履修することで、専門知識の幅を広げるとともに、異分野への適應力を養成する</p> <p>C) 課題解決力の養成として、課題解決力を支える物質科学分野の基礎知識を講義・演習で学び、修士論文研究において実践し、指導教員と他教員からの指導・交流を通じて、実践的問題解決力の向上を図る</p> <p>D) 創造性の育成として、修士論文研究を通じて、物質科学分野での独創性を発揮する力を身につけるとともに、自らの創意工夫を研究成果や修士論文に結実させる過程で創造力を育成する</p> <p>E) 論理的対話力の修得として、対話型や集団討論型の実践教育により意見の伝達方法と議論の展開能力を修得する</p> <p>F) 外国語(英語)での理解力・コミュニケーション力・発信力の育成として、研究情報の獲得・分析・発信を、英語を用いて</p> |

| | | | | | | | |
|--|--|--|---|---|--|--|--|
| | | | <p>D) 実践的な講義、発表会、外国派遣を通じた語学力、プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力の修得</p> <p>E) 国際研究集会の企画等を通じた国際的リーダーシップの修得</p> | <p>究発表や海外の研究者との研究交流を通じた実践的語学力、プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力の修得</p> <p>E) 国際研究集会の企画等を通じたリーダーシップ能力の修得</p> | | | <p>自由に、かつ、効果的に行う方法を修得する</p> <p>大学院博士後期課程教育内容</p> <p>本専攻の修士課程における教育内容に加え、次のような特徴ある教育を実施しています。</p> <p>A)高度専門知識と幅広い理工系専門知識の養成</p> <p>学術の継承と発展を担う高度研究者、および産業界を含む国際社会で活躍できる研究者・技術者を養成するため、自専門分野における世界レベルの専門に加え、幅広い理工系専門分野に関連する科目が履修できます。</p> <p>B)専門境界領域に挑戦できる能力の育成</p> <p>実践的な専門知識の幅を広げ、境界領域で活躍できる適応力を身に付けるために、物質科学専攻における専門分野および他専攻との共同プロジェクトに基づいて開講する科目が履修できます。</p> <p>C)博士論文研究</p> <p>研究課題の主体的な設定と他分野の教員によるチェック体制を重視した博士論文研究の実施を通じて、世界的水準の研究を自ら構築する能力を養成します。</p> <p>D)リーダーシップ力の養成</p> <p>日本語はもとより、英語などの日本語以外の言語によって論理的に</p> |
|--|--|--|---|---|--|--|--|

| | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|---|
| | | | | | | | | 議論展開ができる方法を修得し、リーダーシップ力をさらに高めるために、国内外の企業や研究機関などで実施する派遣型プロジェクト研究を履修できます。 |
|--|--|--|--|--|--|--|--|---|